佐賀地本ニュース

平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第２３号　令和３年７月５日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部　募集課広報室
電話　0952-24-2291

佐賀地本“てん”(10市)“てん”(10町)
プロジェクト

「陸上自衛隊西部方面音楽隊 巡回演奏会ｉｎ佐賀」

迫力ある演奏を披露した西部方面音楽隊

「風はみらい色」を熱唱する西部方面音楽隊員

佐賀地本親善大使の城月りおなさん

ソーシャルディスタンスを施した観客席の様子

ダンスを披露した城月りおなさん

Japan Ground Self Defense Force　Western Army Band
陸上自衛隊　西部方面音楽隊
巡回演奏会 in 佐賀
Tour Concert in SAGA

佐賀地方協力本部（本部長・古賀１等陸佐）は、４月18日（日）、佐賀市文化会館において陸上自衛隊西部方面音楽隊巡回演奏会ｉｎ佐賀を実施し、訪れた約六百名の来場者を魅了した。

今回の演奏会はコロナ禍での開催であったため、来場者数や演奏時間の制限、全席指定による配席、確実な手指の消毒等を施すなど万全の対策の中で実施し、来場者の方々は安心して西部方面音楽隊の迫力ある演奏に熱心に耳を傾けていた。また、佐賀地本親善大使で、ダンサーの城月りおなさんが曲に合わせたダンスを披露したり、アンコールでは佐賀県のイメージソングである「風はみらい色」を演奏する等、充実した内容に来場者の方々はとても満足された様子で、「コロナ禍の中でひとときの癒しを感じることができた」「久しぶりに心が高揚した」との声が聞かれた。

地本としては、コロナ禍の状況の中、このようなイベントを開催でき、県民の皆様に楽しんでいただけた事はとても喜ばしい事であり今後もこのようなイベントを通じて、自衛隊への理解と関心を深めていきたい。

総務課

第４師団長感謝状を伝達

佐賀地方協力本部（本部長・古賀１等陸佐）は、６月16日（水）、佐賀地本本部庁舎において、令和３年度第４師団長感謝状（一般功労）の伝達を行った。

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、感謝状贈呈式が中止となったため、本部長が師団長に代わり伝達を、併せて、全国防衛協会連合会会長表彰の伝達を佐賀県防衛協会会長が行った。

伝達式は、新型コロナウイルス感染症対策として参加人員を制限して、本年４月に就任された佐賀県防衛協会会長の陣内様をはじめ、同副会長、事務局次長、女性部会会長等にご臨席いただき、厳粛な中で粛々と執り行われた。

古賀本部長から「各協力諸団体のお力添え、国民・県民の信頼が必要であり、日頃の御協力、御支援に感謝致します。」等のお礼の言葉を、佐賀県防衛協会会長からは「自衛隊の活躍の根源は、メディアではなかなか報じられない日々の厳しい訓練にあり、それは皆様が防衛協会の活動の中で確認され広く広報されており、敬意を表します。」とのお祝いの言葉を頂いた。

受賞された、女性部会の江口様、佐藤様からは、「コロナ禍という大変な時に、このような形でお祝いを頂き大変うれしく思います。微力ながら防衛基盤の育成に貢献致します。」とのお言葉を頂いた。

本部長から伝達を受ける江口様

参加者全員での記念撮影

唐津所

公安系合同説明会

唐津出張所は、５月16日（日）、唐津市近代図書館において、公安系合同説明会を実施した。

今回で５回目となる本説明会は、唐津地区に所在する警察、消防、海上保安部及び自衛隊が合同で開催している。

開催当日は、高校生や社会人等、多くの来場があり、各説明会場において、それぞれの職業内容、採用試験日程等の説明を実施した。

自衛隊の説明会においては、海上自衛隊の補給艦「おうみ」から臨時勤務中の宮田海士長及び唐津出張所の所員が陸・海・空自衛隊それぞれの職種や日頃の活動内容及び自身の経験談を交えながら、和やかな雰囲気で説明した。

唐津出張所は、「今回の説明会以外にも商業施設や駅等において継続的に説明会を開催し、募集広報を実施していく」としている。

宮田海士長（臨時勤務）による体験談等（写真右）

自衛隊ブースで社会人に対する説明

採　用　案　内

種　　目		資　　格	受付期間（締切日着）	試験期日	合格発表	入隊時期（入校時期）	待遇・その他
自衛官候補生		18歳以上33歳未満の者（32歳の者は、採用予定月の１日から起算して３月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者）	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。	試験時にお知らせします。	令和４年３月下旬～４月上旬 ※上記の他に設定する場合があります。	所要の教育を経て、３か月後に２等陸・海・空士に任用陸上（技術系を除く。）は１年９か月、陸上（技術系）・海上・航空は２年９か月を１任期として任用（以降２年を１任期）
一般曹候補生		18歳以上33歳未満の者（32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者）	７月１日～９月６日	１次：９月16日～19日 ２次：10月９日～24日 ※いずれか１日を指定されます。	１次：10月４日 最終：11月16日	令和４年３月下旬～４月上旬 ※上記の他に設定する場合があります。	入隊後２年９か月経過以降選考により３等陸・海・空
航空学生		海：18歳以上23歳未満の者（高卒者（見込含）又は高専３年次修了者（見込含） 空：18歳以上21歳未満の者（高卒者（見込含）又は高専３年次修了者（見込含）	７月１日～９月９日	１次：９月20日 ２次：10月16日～21日 ３次：（海）11月19日～12月15日 （空）11月13日～12月16日	１次：10月８日 ２次：（海）11月10日 （空）11月15日 最終：令和４年１月18日	令和４年３月下旬～４月上旬	入隊後約６年で３等海・空尉
陸上自衛隊高等工科学校生徒	推薦	男子で中卒（見込含）17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月１日～12月３日	令和４年１月８日～11日 ※いずれか１日を指定されます。	令和４年１月20日	令和４年４月上旬	修学年限３年卒業後は陸士長、卒業後約１年で３等陸曹
	一般	男子で中卒（見込含）17歳未満の者	11月１日～令和４年１月14日	１次：令和４年１月22日・23日 ２次：令和４年２月３日～６日 ※いずれか１日を指定されます。	１次：令和４年１月28日 最終：令和４年２月17日		
防衛大学校学生	推薦	18歳以上21歳未満の者高卒（見込含）又は高専３年次修了（見込含）で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	９月５日～10日	９月25日・26日	10月29日	令和４年４月上旬	修学年限４年卒業後約１年で３等陸・空・海尉
	総合選抜	18歳以上21歳未満の者（自衛官は23歳未満）高卒者（見込含）又は高専３年次修了者（見込含）		１次：９月25日 ２次：10月30日・31日	１次：10月15日 最終：11月24日		
	一般		７月１日～10月27日	１次：11月６日・７日 ２次：12月７日・11日	１次：　　11月12日 最終：令和４年２月17日		

事務所等	住　所	電話番号
本　部	〒840－0047 佐賀市与賀町2－18	0952－24－2291
唐津出張所	〒847－0085 唐津市和多田本村1－7	0955－72－8697
武雄地域事務所	〒843－0023 武雄市武雄町大字昭和43－15	0954－23－8304
鳥栖地域事務所	〒841－0037 鳥栖市本町1－962－1	0942－83－4077
佐賀募集案内所	〒840－0803 佐賀市栄町3－51	0952－25－6700

佐賀地方協力本部
色々な活動状況やイベントの告知と試験案内を配信してします。
下のQRコードから！！！

インスタグラム　　ツイッター　　ホームページ

募集課

令和3年度自衛官等採用試験開始

佐賀地本は、4月17日（土）、目達原駐屯地において、同駐屯地医務室の支援を受け、令和3年度第1回自衛官候補生及び第1回予備自衛官補（一般）採用試験を実施した。

自衛官候補生は、任期制自衛官であり、任期満了時に進路の選択として、自衛官の任期継続、民間企業への就職、また、進学をする際は一定の条件はあるが、学費の補助制度を活用できる等、魅力ある制度となっている。

また、予備自衛官補（一般）については、採用後50日間の教育・訓練を経て予備自衛官として任用する制度である。

当日の受験者は男女13名（自衛官候補生11名、予備自衛官補2名）であり、緊張感漂うなか一生懸命に筆記試験、口述試験及び身体検査に臨み、最後まで真剣に取り組んでいた。

地本として、今年度も各種目募集・採用業務に、全力で取り組んでいく。

受験中の受験生

試験説明を受ける受験生

援護課

令和3年度第1次予備自衛官5日間招集訓練

佐賀地方協力本部は、6月4日（金）から同月8日（火）までの間、目達原駐屯地において、西部方面後方支援隊が担任する令和3年度第1次予備自衛官5日間招集訓練の受入れ等を支援した。

今般の新型コロナウイルスに伴う感染防止策を講じる中での招集訓練に78名の予備自衛官が参加した。

訓練参加者は、武器訓練、体力検定、射撃検定等、各種訓練に積極的かつ熱心に取り組んでいた。

また、今回の訓練参加者の中に、任期満了を迎える3名と、予備自衛官として5年間勤務された1名の計4名の方々に対し、これまでの勤続を称えて、表彰状等の贈呈を行った。

地本として、これからも、予備自衛官が安心かつ精力的に招集訓練に出頭できる環境を保っていきたい。

真剣なまなざしでの射撃予習

表彰受賞者及び訓練参加者との記念撮影

援護課

令和3年度第1回予備自衛官1日間招集訓練

佐賀地方協力本部は、4月25日（日）、本部会議室において、令和3年度第1回予備自衛官1日間招集訓練を実施した。

今回の訓練は、予備自衛官として採用した3名を対象に、新型コロナウイルス感染防止策の万全な態勢のもと実施した。

担任官である古賀本部長は、訓示において、予備自衛官としての使命感の醸成を図るとともに、招集訓練出頭の際の不安を払拭させ、所定の招集訓練への出頭を促した。

自衛隊を退職して1年未満で予備自衛官に採用された場合、初年度の出頭は地方協力本部で実施する1日間訓練のみとなるが、これは、新しい仕事や新しい職場環境に慣れる時間を十分に取ることで、翌年度以降の5日間招集訓練出頭に向けた準備ができるように配慮されたものである。

本訓練に参加した予備自衛官は緊張した面持ちながらも真剣に耳を傾けていた。

地本として、今後も継続して予備自衛官等を募集していきたい。

新規採用予備自衛官に対する本部長訓示

予備自衛官制度の説明

鳥栖所

合同職業説明会

鳥栖地域事務所は、6月13日（日）、鳥栖及び三養基地区消防事務組合の施設において、警察・消防・刑務及び自衛隊との「合同職業説明会」を実施した。

説明会の開催に当たり、目達原駐屯地九州補給処から鳥栖市出身の石丸1等陸士の支援を受け、参加者への説明において、会話を弾ませることができた。

当日の参加者は、高校生、短期大学生、大学生及び社会人、また保護者等、多くの方々に来場いただいた。

説明会に参加した方からは「説明が具体的で分かりやすかった」、「陸・海・空とも沢山の職種・職域があり、働き甲斐がありそう」等の興味を示すコメントをいただいた。

鳥栖地域事務所は「今後も、公安系の合同職業説明会を継続的に実施して、数多くの方々に自衛隊の魅力を発信していく」としている。

高校生とその母親に説明をする石丸１士（写真左）

広報官による丁寧な説明の様子
（受験予定者のご両親）　（母親と高校生）

佐賀所

令和3年度募集広報業務を佐賀駅前で実施

佐賀募集案内所は、4月8日（木）、令和3年度募集業務をスタートした。

まず、手始めとして、佐賀駅前において、所員全員が制服・戦闘服を身にまとい、募集チラシ・募集グッズ配りを実施し、自衛隊の存在をアピールするとともに、募集対象者等へ4月10日から開始している募集相談会への参加を促した。

この募集相談会は、所員の発案によるもので、4月から9月統一期までの間、土日を含めて毎日、案内所において、来所者に対する相談・説明会を実施するというものであり、常に案内所を開放し、対応できるようにしたいという広報官の思いから開始している。

それに伴い毎月2回、佐賀駅周辺において募集グッズ配り等を行い、説明会の実施及び自衛隊の存在を佐賀市民に対し認知してもらっている。

佐賀募集案内所は、「令和3年度も案内所目標の達成は最低限として、本部目標に大きく貢献できるよう積極的に募集活動を行っていく」としている。

募集対象者等への声掛け

募集対象者等との懇談（笑）

武雄所

学校説明会で自衛隊をPR

武雄地域事務所は、6月14日(月)、敬徳高校において学校説明会を実施した。

この説明会は、敬徳高校のご厚意により毎年実施しているものであり、今年度においても3年生を対象に自衛隊の説明を行った。

特に、説明の一環として行った臨時勤務者及びハイスクール・リクルーターによる、部隊での体験談の紹介の反響は大きく、説明終了後に実施したアンケート調査においても、約7割の生徒が先輩の体験談が一番興味深かったと回答する結果となり、同世代である臨時勤務者とハイスクール・リクルーターの影響力の大きさを痛感した説明会となった。

武雄所は、「今後も臨時勤務等を活用した学校説明会を通じて、自衛隊の周知理解を図るとともに、積極的な募集活動に邁進していきたい」としている。

ハイリク（写真左）と臨時勤務者（写真中央）
で交互に自衛隊の説明

体験談等を話す臨時勤務の吉村1海士